

教科	国語	科目	文学国語	単位数	3 単位	学年	3 年	コース	アカデミー
使用教科書	大修館書店『新編 文学国語』			使用副教材等	尚文出版『常用漢字 ダブルクリア』				

目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、以下の育成を目指す。①生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深める。②深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりする。③言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。		
評価の観点	知識・技能 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	思考・判断・表現 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	主体的に学習に取り組む態度 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。
評価方法	・定期考査[60%] ・成果物(言語活動等)[40%]	・定期考査[60%] ・成果物(言語活動・調べたり考えたりしたことまとめ等)[40%]	・振り返りシート[60%] ・自主学ノート等の取り組み(意味調べやテスト勉強等)[40%]

担当者からのメッセージ	この科目は、1年次に学習した「現代の国語」および「言語文化」により育成された資質・能力を基盤とし、深く共感したり豊かに想像したりして作品の世界を味わい、書いたり読んだりする力を養う科目です。小説や随想、詩歌などの文学的な文章を通して、作品に描かれた人物の心情や情景、表現の仕方などを読み味わい、そこに表された人間の在り方や社会に対する自分自身の感じ方や考え方を深めたり、感情や考えを言葉で表現する力を磨いたりすることができるよう学習に取り組ましましょう。
-------------	---

学期	月	学習内容 学習のねらい	観点別評価規準
1	4	・少なくとも最後まで歩かなかつた ・そとみとなかみ ↓ 筆者の考えを的確に捉えて読む力を身に付け、 筆者の考え方と比較しながら自分の生き方について考えを深める。	【知識・技能】言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開、描写の仕方などを的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】筆者の考え方と比較しながら、自分の生き方について考えを深めようとしている。
	4・5	・【書く】言葉でスケッチ ①一言で心をつかもう ②魅力を言葉で表そう ↓ 写真やイラストに合ったおもしろい言葉や、ものの魅力を伝える言葉を考えたり探したりして語彙を豊かにし、読み手の共感を得られるような表現力を身に付ける。	【知識・技能】言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文学的な文章を書くために、選んだ題材に応じて情報を収集、整理して、表現したいことを明確にしている。 【主体的に学習に取り組む態度】読み手の共感が得られるような言葉や表現を工夫して書こうとしている。
	5	・ナイン ・晴れた空の下で ↓ 場面の設定や描写などから登場人物の心情を捉え、内容を解釈する力を身に付ける。	【知識・技能】情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】文学作品の描写や会話、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。
	6	・山月記 ↓ 作品の原典などの他の作品と比較し、文体の特徴や効果について考察する力を身に付け、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深める。	【知識・技能】文学的な文章を読むことを通して、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】作品に興味をもち、小説の文体や登場人物の心情について理解を深めようとしている。
	7	・現代の恋／近代の恋／古典の恋 ・道程 ・小景異情 ・永訣の朝 ・コスモス ↓ 詩歌の形式や、さまざまな表現とその効果について理解を深め、それぞれの作品に描かれている情景や心情を読み取る力を身に付ける。	【知識・技能】文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】詩を読むことに興味をもち、その形式や表現の特徴を意識しながら、情景や心情を味わおうとしている。

9	・身内ほど厄介なものはない ・柿 ・ぼくのお母さん ・はしたなきもの(枕草子) ・手のわろき人の(徒然草) ・行く河の流れ(方丈記) ・【書く】思いを言葉に ①エッセイを書こう ②手紙を書こう ↓ 既存の作品を参考にしながら、構成や表現を工夫して自分の思いを書く力を身に付ける。	【知識・技能】文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】「書くこと」において、読み手の関心が得られるよう、文章の構成や展開を工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】読み手を想定して、相手に応じた内容や構成、表現を工夫しながら書こうとしている。
9 ・ 1 0	・鞠 ↓ 小説に込められた寓意を読み取り、その意味を深く考える力を身に付ける。	【知識・技能】人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたをふまえ、解釈の多様性について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】作品に興味をもち、この話に込められた寓意を読み取ろうとしたり考えを深めたりしようとしている。
2 10	・俳句 ・【書く】十七音のパズル ①川柳を作ろう ②俳句を作ろう ↓ 俳句の構成方法や季語等の表現の技法について理解を深め、俳句や川柳の創作を通して独創的に表現する力を身に付ける。	【知識・技能】文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文体の特徴や修辞の働きなどを考慮して、読み手を引き付ける独創的な文章になるよう工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】さまざまなできごとや心情、情景を川柳や俳句の形式で印象的に表現することに興味をもち、進んで創作に取り組もうとしている。
11	・ころ ↓ 優れた表現に触れて読み味わい、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深める。	【知識・技能】情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】作品に興味をもち、登場人物の生き方から自分自身の生き方に関する考えを深めようとしている。
12	・桐壺／若紫(源氏物語) ・能登殿最期(平家物語) ・四面楚歌(史記) ↓ 古典の登場人物の設定や描写のしかたをとらえ、読みを深める。	【知識・技能】文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 【主体的に学習に取り組む態度】作品に興味をもち、登場人物の設定や描写のしかたをとらえようとしている。
1 3	・私たちの黄色 ・タイムリミット ・書斎 ↓ さまざまな小説の構成や表現の工夫を読み取り、それらを比較してものの見方や感じ方を深める。	【知識・技能】文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 【思考・判断・表現】「読むこと」において、設定した題材に関連する複数の作品などを基に、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】さまざまな小説を読むことに興味をもち、構成や表現の工夫を読み取ろうとしている。
1	・【書く】物語を紡ぐ ①ショートショートを書こう ②名曲から物語を書こう ↓ さまざまな作品の構成や表現の工夫を参考にして、構成や展開を工夫する。	【知識・技能】文学的な文章における文体の特徴や修辞などの表現の技法について、体系的に理解し使っている。 【思考・判断・表現】「書くこと」において、文章の構成や展開、表現のしかたなどについて、伝えたいことや感じてもらいたいことが伝わるように書かれているかなどを吟味して、文章全体を整えたり、読み手からの助言などをふまえて、自分の文章の特長や課題をとらえ直したりしている。 【主体的に学習に取り組む態度】作品を創作することに興味をもち、構成・展開や表現を工夫しながら書くことに取り組もうとしている。